

5. 本時の活動

(1) ねらい

- ・よりよく生きようとする職業観を身に付けるために、自分が関心のある職業に就く人から話を聞くことで、職業について理解を深めようとしている。(関心・意欲・態度)
- ・インタビューを聞き、「働くこと」について考えたりしながら、自分に必要な進路情報の収集の仕方を身に付け、取捨選択することができる。(表現・技能)

キャリア教育との関連－情報活用能力・将来設計能力

(2) 展 開

課程・形態	活 動 内 容	教 師 の 支 援	評価基準・方法
つかむ 5分 (個)	1. 前時の学習内容の確認	・ アンケート結果のグラフを提示。(T2)	
3分 (全体)	2. 本時の学習内容の確認 「職業や働くことについて理解を深めよう」		
さぐる 15分 (グループ)	3. ハローワークのホームページから、関心のある職業に就いている人のインタビューを聞く。	・ 事前に、情報の共有化や検索の短縮化をはかるために興味の短縮化をはかるために興味 ・ 関心別に2～3人のグループ分けをし、聞きたいことを確認しておく。 ・ PC操作の遅いグループへ操作の補助をする。	
10分 (全体)	4. 将来の職業選択の上で強く心に残った話を紹介する。	・ 自分の職業選択にとってどんな話がどんな点で印象に残ったかはっきりさせる。	
			・ インタビューの中から、関心のある職業について理解を深めるような情報を抜き出すことができたか。(表現・技能)
4分 (全体)	5. 「人はなんのために働くのか」について、アンケートを採る。	・ PCのアンケート集計システムを活用する。(T2) ・ 観点の割合を知るためにと同じ項目で2回集計する。	
まとめる 8分 (個) → (全体)	6. 働くとはどんなことか、自分の考えをシートにまとめ、発表する。	・ 自分なりに働くことについて考え、働くことを、生きることの喜びや生きがいにつなげようとしている。(関心・意欲・態度)	
ひろげる 5分	7. 進路博士から話を聞く	・ TV会議システムを活用して中学生として考えなければならぬ進路学習の内容について知る。(T2)	